

埼玉だより

第142号 平成29(2017)年3月1日発行

発行：埼玉県印刷工業組合 編集・製作：組合広報委員会
〒360-0031 熊谷市末広 1-63 TEL048(524)4186 FAX048(524)7680

URL <http://www.saipia.net/>
E-mail info@saipia.net



メジロ遊ぶ(所沢市 柳瀬川)

印刷：株式会社 第一印刷 (狭山・所沢・飯能支部)

[用紙提供：埼玉会]

2017埼玉印工組新春賀詞交歓会、川越で開催される

平成29年1月20日(金)、埼玉印工組新春賀詞交歓会が、川越ラ・ボア・ラクテで開催されました。この日は夕方から雪との予報で、出席して下さる皆様の帰りの足も心配されましたが、雪はパラつく程度で、これはきっと皆さんの心がけがよかったのだと、執行部一同胸をなでおろしました。

「第一部」新春講演会

第一部新春講演会は、全日本印刷工業組合連合会産業戦略デザイン室副委員長 江森克治氏と、委員の岸昌洋氏のお二人での講演で、「全印工連2025計画 新しい印刷産業へのリ・デザイン」を演題に、江森氏が全体説明を、岸氏が地方創生についての説明で講演していただきました。

司会は大谷専務理事、講師紹介を恵副理事長が担当し、岩淵理事長があいさつに立ち「印刷業経営は、従来のままではなりたたなくなり改革が必要である。どのように変わるかの方向性を定めるのはむずかしい。今日の講演で何らかのヒントを得てください。」と述べました。



江森講師



岸講師



司会 大谷専務理事



恵 副理事長による講師紹介



岩淵理事長あいさつ



講演風景

【第三部】 賀詞交歓会

第二部賀詞交歓会は、新副理事長の司会で行われました。来賓の地元川合善明川越市長が、市長選挙のお忙しい中かけつけてくださり、あいさつしていただきました。新保常務理事が開会あいさつ、市川副理事長の来賓紹介と続き、中央会松村和夫事務局長からのあいさつをいただき、関連企業の紹介を渋谷副理事長が、そして関連企業を代表して溝口洋紙(株)溝口泰男社長のあいさつと続きました。組合のホームページをもっと活用していただけるようにとの意向で、新井青年部副会長が、組合のホームページの特にイベントの部分をプレゼンし、今後は、各企業がイベントを掲載したら、それが携帯に届くようにするとの計画です。

新井顧問が乾杯の音頭をとり、それぞれの歓談、名刺交換があちらこちらで行われていました。会場には川越をたっぷり味わっていただこうと、川越のお酒鏡山と地ビールを用意しました。川越支部が壇上に集合し川越締めを、城戸副理事長が閉会のことばをのべ、散会となりました。



司会は新 副理事長



開会あいさつ 新保常務理事



来賓紹介 市川副理事長

来賓ごあいさつ



川合 川越市長



中央会 松村事務局長



関連紹介 渋谷副理事長



関連代表あいさつ 溝口社長



川越支部



新井青年部副会長によるHPプレゼン



新井顧問の乾杯

<p>(株) 吉岡 薫 〒356・0011 ふじみ野市福岡五六一三 ☎〇四九(二五三)四九八五 代表取締役社長 吉岡 薫</p>	<p>溝口洋紙(株) 〒330・0004 さいたま市見沼区御町一三三 ☎〇四八(六八五)〇七一 代表取締役社長 溝口泰男</p>	<p>武正進介 〒367・0047 本庄市前原二・三・二五 ☎〇四九五(二四)一一七一 代表取締役社長 武正進介</p>	<p>(株) 共同紙販ホールディングス 本社 ☎〇三(五八二六)五二七 〒110・0014 東京都台東区北上野一・九・一二 住友不動産上野ビル6F 北関東支店 ☎〇四八(五七二)二五二五 〒366・0051 深谷市上柴町東五・二二・二一 代表取締役社長 郡司勝美</p>	<p>(株) 大塚紙店 〒355・0328 比企郡小川町大塚一〇八 ☎〇四九三七(二)〇〇三〇 代表取締役社長 大塚 暁</p>	<p>埼玉洋紙会 会員 *洋紙のご需要は地元埼玉の洋紙店を*</p>
---	---	---	---	---	--

埼玉県印刷工業組合青年部

会社見学・新年会

見学後一行は、一路伊香保温泉へ。今回は女性会員2名の参加の中、夜の宴会はいつもどおり盛り上がり、親睦を深めることができました。

笑いあり、勉強あり、刺激あり……。青年部では、今後も様々な研修やイベントを企画していきますので、皆様の積極的な参加をお待ちしています。



大川会長の開宴挨拶



新井副会長の乾杯！



新年会ですから、盛大に！

入ってよかった！青年部！！

埼玉県印刷工業組合青年部会では、
新入会員を募集中です。
熱く楽しい仲間たちと、一緒に盛り上がり
ましょう！

【平成28年度の主な活動実績】

- ・総会
- ・忘年会
- ・緑友会との研修
- ・新年会
- ・イベント参加
- ・親睦ゴルフ大会 etc…
- ・バーベキュー大会
- ★入会資格など、詳しくは事務局へお問い合わせ
してください。
- ・工場見学会



組版編集ソフトウェア

モリサワ

MC-Smart 2

複雑な組版を直感的で簡単な操作で実現。

POINT 1

リーフレット、書籍から複雑な組版までも幅広く対応

POINT 2

自動組版機能で大量ページ制作が可能

POINT 3

オペレータ育成期間を大幅に短縮

www.morisawa.co.jp/mcsmart株式会社モリサワ www.morisawa.co.jp

第32回営業士会総会および第1回印刷関連資格士会総会開催される



グループディスカッション



感謝状授与



会長に花束を

第32回埼玉県印刷営業士会総会および第1回埼玉県印刷関連資格士会総会が、岩淵均組合理事長をはじめ多くのご来賓のご出席のもと11月19日(土)マロウドイン熊谷で開催されました。

はじめにたつみ印刷株式会社金縄会員の先導により印刷産業人綱領の斉唱が行われました。



綱領斉唱 金縄会員

続いて齊藤清会長から挨拶があり、5代目会長として4期8年間の永きに亘り無事勤め上げられたことについて、各位の協力に対し謝意を述べられました。ま

た本会が発展的解散をし印刷関連資格士会として新たなスタートが切られることに多大な尽力をされた新井正敏組合顧問に対しても深甚なる謝意を述べられました。

その後齊藤会長が議長に選任され、第1号議案、第2号議案ともに滞りなく提案どおり承認されました。

その後岩淵理事長から齊藤会長に対し、感謝状と花束が贈呈され営業士会の歴史に幕が降ろされました。引き続き資格士会総会に移り、設立に奔走いただいた新井顧問から設立の趣旨説明がありました。この中で「全印工連からの資格取得指導が盛んになる中で、埼玉印工組としても「共に集い、共に学び、共に歩む」環境づくりの必要性に思い至り、営業士会を発展的に解散し、印刷会社のみならず広く関連企業様にも呼びかけ、印刷に関連する資格取得者の集い、学びの場とすることを旨とした。埼玉発のこの会「マイスタークラブ」がお客様から必要とされる企業であり続ける原動力となるよう会員の活躍を期待する」と結ばれました。

そのまま新井顧問に議長を務めていただき2議案を審議。承認された後は、新たに選任された城戸会長が



齊藤会長挨拶



新井顧問が説明



岩淵理事長祝辞



講師のお二人



司会 鬼形常任幹事

就任の挨拶をいたしました。その中ではまず退任された営業士会の齊藤会長を労われました。そして新井顧問の熱意により、組合の教育委員長を務めている関係で初代会長職を引き受けた経緯を説明。今後の印刷業界や組合、資格士会発展のためには、若い方々をはじめとした各位の協力と新しいことへの積極的なチャレンジが不可欠であることを力説されました。

その後はそのまま会長に議長を務めていただき、残りの議案も無事承認されました。

その後来賓を代表して岩淵理事長が祝辞に立たれそのなかで、かつて世界を席卷した日本の家電産業の変貌ぶりを引合いに出され、70年代・80年代の大量生産時代は終わりを告げた。ある政治家の話の中で、鳥取の三洋電機の工場がなくなってしまった。その一方でJR九州の「ななつ星in九州」は25万円もする席の予約競争率が30倍だという事例を出され、他社との差別化の必要性を訴えられました。「でも」ではだめで「だけ」にすべきだと言うのです。また会員同士が切磋琢磨して成長することで会社を強くして欲しいと希望さ

れました。そして最後に千利休の歌を紹介されました。それは

その道に入らんとする心こそ

我が身ながらの師匠なりけれ

というものです。師匠は何かを学ぼう、習得しようとするあなたの心にいるのです、と期待をこめて結ばれました。

総会終了後の第Ⅲ部のセミナーではブライター・ライター社代表の山下潤一郎先生とラーニングスクエア代表取締役の佐藤友三先生による「スキルを高め、資格を生かすは発想力と実行力だ!!」と題しご講演いただきました。またテーブルごとに分かれ、印刷会社のコアバリュー・存在意義とは何か、その中で資格士会はどう役立てるのかをディスカッションしました。また発想力を高めるために、初対面の人とペアになり、お互いの見目を褒めることと何かをやり遂げた時の話を紹介しあいました。

その後は第Ⅳ部の懇親会へと移り、城戸会長の挨拶に続き、法人会員と関連企業を代表して溝口洋紙株式会社の溝口泰男社長様に乾杯をお願いしました。またカラオケ自慢の方々の歌も披露され、懇親会も終始和やかなうちに終了し、再会を期し散会となりました。



松永監事監査報告



城戸新会長挨拶

全日本印刷文化典ふくしま大会開催される



全印工連臼田会長



受賞者を囲んで

平成28年10月21日～22日、福島県郡山市ホテルハマツにおいて、「みのりの文化～印刷業界の豊穰なる大地を求めて～」をテーマに、全日本印刷文化典ふくしま大会が開催され、埼玉印工組から岩淵理事長始め11名が参加しました。

会場には全国から700名が参集し、記念式典・全印工連メッセージ・記念講演会・記念パーティーと続きました。

始めに佐久間大会委員長は、「復興支援の恩返しをしたい、福島県の安心の再確認を開催目的としている。」と述べました。

全印工連メッセージで、全印工連臼田会長からは2025計画新しい印刷産業へのリ・デザインについて

の概要を説明があり、記念式典では、埼玉印工組から組合功労者顕彰で、大谷専務理事が受賞されました。

記念講演は、東京農大小泉名誉教授による「発酵がもたらす福島の復興」をテーマに発酵と結びつく地域文化とその活性化の取り組みについての講演でした。

また記念パーティーでは、東北6県の郷土料理と各県のお酒が用意され、6県の団結が垣間見える温かいおもてなしでした。

翌日は、早朝より理事長会・全国事務局会議・全青協青年代表者会議があり、続いて全印工連フォーラムが開催されました。フォーラムでは、埼玉印工組恵副理事長が全体の司会を務め、各委員会のプレゼンが行われ、2日間の大会は滞りなく終了しました。

昨年10月、全日本印刷文化展ふくしま大会に於いて、組合功労者としての表彰を頂きました。

17～8年前、青年部会長を仰せつかっていた時、火災で当社全焼という事態に陥りましたが、当時の青年部の皆様から頂いたご支援・ご協力のお陰で何とか立ち直ることができました。それ以来、多少なりとも組合に貢献できたと感謝の思いで行動してきた経緯が、今回の受章に至った思うと反って恐縮でなりません。

でも皆様のお陰で頂いた受章を素直に喜びたいと思います。本当にありがとうございました。

専務理事 大谷純一

フォーラム司会
恵副理事長

受賞

クロスメディア・エキスパート認定試験 対策講座開講



平成28年12月10日(土)、(株)アサヒコミュニケーションズのホールに於いてクロスメディア・エキスパート認定試験対策講座の開講式が行われました。この講座は、(社)日本印刷技術協会主催で、事前アンケートにより開講の見込みとなり、この日を迎えることができました。受講者は、6社35名で、2月26日(日)の試験に向け、3日間の対策講座となります。



JAGAT千葉マネージャー

りか、他業種からの参入を許すことになります。市場を広げるには紙とデジタルやマーケティングを駆使して、お客様のビジネスが成功する提案をしていくことが求められています。皆さんは、各社より選ばれた精鋭です。この講座から大きな成果を得られる事を期待しています。」と教育の重要性を、また岩淵理事長からも激励のあいさつがありました。



城戸委員長あいさつ

開講式では城戸教育・研修委員長があいさつに立ち、「印刷を取り巻くアイテムやコンテンツは多種多様にわたり、日々変化しています。従来の紙に印刷する事だけの市場では事業拡大が望めないばか



岩淵理事長あいさつ

講座のスタートは、JAGATの千葉マネージャーから試験概要・到達目標・カリキュラム解説があり、影山講師の講義と続きました。後半はメディア対策立案を行うグループワークで、各グループとも活発な議論が交わされ、皆真剣に取り組んでいました。



影山講師

経営革新計画に 取り組もう

第1回

理事長 岩瀬 均

何故、今、「経営革新計画」か？

それは今後の印刷産業の見通しが厳しいものだからです。全印工連の作成した「2025計画—新しい印刷産業へのリ・デザイン」によれば印刷・同関連業出荷額及びその見通しが、右肩下がりになっているからです。2008年に6.9兆円あったものが2014年は5.5兆円となり、2025年には4兆円に落ち込むとみられています(中位予測。年2.75%減)。同様に、事業所数も3万社、2.6万社、1.8万社と減少しています。

この予想通りに推移すると2014年から2025年の11年間で8,000社の印刷会社が消滅してしまうのです。

ギリ貧を回避するには、「経営革新計画」に取り組むことが必要なのです。

「経営革新計画」は埼玉県労働産業部産業支援課が提唱して、各市町村の商工会議所或いは商工会が協力して進めている事業です。



「経営革新計画」は、自社の現状を分析して、目標を設定してそれに向かって会社を経営していくことですが、県の承認を得るには、企業にとって「新しいこと」に取り組まなければなりません。

「新しいこと」とは、「埼玉県で新しいこと」或いは「市町村で新しいこと」である必要性はありません。自社にとって「新しいこと」であれば良いのです。ですから、やさしいことではありませんが、決して不可能なことではありません。

例えば、「印刷工程のみであった会社が、デザインや組版の前工程を行う」とか、「総合的な印刷会社がウェブ部門を立ち上げる」とか、「通常

の印刷会社がパッケージ印刷を始める」とか、「封入・封緘に加え配送まで請け負う」などです。

埼玉県のホームページによると「新しいこと」とは次のように記載されています。()内の例は筆者が加筆したものです。

1. 新商品の開発又は生産 (例：前工程 / 印刷工程 / 後工程、モノクロ / カラー、厚紙 / 薄紙)
2. 新しいサービスの開発又は提供 (例：印刷 / ウェブ)
3. 商品の新たな生産又は販売の方式の導入 (例：生産性の高い最新機種を導入)
4. サービスの新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動 (例：印刷通販)

それでは「経営革新計画」を作成してみましよう。埼玉県は「経営革新計画の作り方」として、次のようなステップを提案しています。

- 1 現状を整理
- 2 何をしていくべきか(計画のテーマとするか)を決定
- 3 売上規模を決定
- 4 具体的なアクションプランを立てる

それぞれの項目について、もう少し詳細に見てみましょう。

1 現状を整理

- ・会社の強み・弱みの洗い出し。
- ・外部の環境(追い風になること、向かい風になること)も洗い出し
- ・なぜお客さんは買ってくれるの?などの現状も整理

POINT!!

★歴史を振り返る

その会社にしかできない取組を探すには、時には会社設立の原点に立ち返って考える

ことも必要。

- ★外部の人の意見も聞く
 専門家等も交えることで、客観的に会社の強み・弱みを把握することができる。

2 何をしていくべきか(計画のテーマとするか)を決定

- ・何をするかを決める。
- ・誰を対象に、どのエリアで展開していくかも想定しておく。
- ・ターゲットの状況などがわかるデータなども参考に考える。

POINT!!

- ★本当にそれが当社がすべき取組なのか?という視点を大切に。
 世の中のためになっているか、改めて考える。
 →誰を助けてあげられる?誰の困りごとを解決できる?

3 売上規模を決定

- ・新たな取組により、どのくらい「売上や利益」を上げたいのかを数値化する。

POINT!!

- ★根拠を明確に!
 目標数値によって、アクションが異なる。
 目標数値を達成できるという根拠は明確に。

4 具体的なアクションプランを立てる

- ・「いつ」「誰が」「何をするか」を明確にする。

POINT!!

- ★経営者の考えをきちんと伝達
 社内のキーパーソンには経営者の考えを伝えておき、当初の過程からディスカッションをしていくことも有効。
- ★自社のブランディング戦略も忘れずに。
 世の中の困りごとを解決する取組は、記事になる可能性大。
 プレスリリース等も活用し、アクションプランに加える。

いかがですか?何となくイメージが湧いてきたでしょうか?

現在、「経営革新計画」に取り組んでいる印刷会社の例を見てみましょう。

経営革新計画事例(「印刷」がキーワード)

企業・事業所名	計画テーマ
五光印刷(株)	カッティングマシン導入による新規商品開発販売
(株)文林堂印刷所	厚紙・表面加工・抜き加エの社内一貫製作体制の構築による店舗販売促進印刷物の受注を図る
シードット(株)	USBメモリー活用情報セキュリティーサービス事業及び アニメ市場向けオンデマンド印刷・加工事業
(有)アライ看板工芸社	UV印刷技術およびレーザー加工技術の導入によるアニメ関連市場への参入
誠和印刷(株)	社外向け社報の提案・作成事業の展開
(株)桑名工業	ハイブリッド印刷による多色印刷品の低コストで高品質製品の開発
(有)日野印刷	ペット部門の新設による印刷需要拡大に向けた新たなサービスの提供
行電サービス(株)	知的財産のオンデマンド提供サービスに向けた最新デジタル印刷機の導入
東日スクリーンプロセス(株)	スクリーン印刷技術と特殊インキを使った文具の開発
(株)アズマカラー	クラビア印刷で培ったフィルム技術を活かした化粧品事業への参入
山進社印刷(株)	スリッター業務の展開とグラビア印刷工程の集約による効率化
寄居印刷紙器(株)	薄型段ボールを利用した個装用段ボール箱事業の展開

(次号に続く)

RICOH
imagine. change.

リコージャパン株式会社

「Customer's Customer Success (CCS)」の
企業コンセプトのもと、お客様とその先のお客様の成功を目指し、
商業印刷ビジネス拡大支援をご提案して参ります。

リコージャパン株式会社 埼玉支社
お問い合わせ先 ▶ Tel: 048-664-4371 Fax: 048-664-4373

MITSUBISHI PAPER MILLS LIMITED

処理液・廃液 **ゼロ**のパーフェクトプロセスレス CTP

Thermal Digiplate

TDP-459

社団法人 日本印刷学会「技術賞」受賞

URL <http://www.dmc.co.jp>

三菱製紙株式会社代理店 東京都千代田区丸の内3丁目2番3号 富士ビル4階
ダイアミック株式会社 本社営業部 ☎ 03(3216)7503
東京支社 ☎ 03(3216)7514

株式会社 **ムトウユニパック**

よいものだけを・・・

身近な暮らしの中で活躍する封筒やDMなどを中心に、
販売促進支援ツールからオフィス用品まで、豊富なラインナップをご用意。
「よいものだけを・・・」というコンセプトのもと、
常に人と人の心のふれあいの原点を見つめ続け、
高品質なコミュニケーションツールをお届けしてきたムトウユニパックが、
あらゆるビジネスニーズにきめ細かくお応えします。

●封筒事業 ●名刺・カード事業 ●手塚袋事業 ●エコロジー商品
●SP支援事業 ●ダイレクトメールサービス事業

さいたま支店 / 埼玉県さいたま市大宮区堀の内町1-698-1
TEL 048-647-6100代 FAX 048-644-4414
<http://www.mutoh-u.co.jp>

紙資源・エネルギーの消費を抑えた環境への負荷が少ない製品です

循環型 RC100 封筒

環境への負荷が少しでも低い製品をお届けすることにより
復興支援に努めてまいります

heart

封筒裏面にマーク・説明文印刷付

ハート株式会社 **まずはご連絡下さい**

大宮支店 〒331-0811 さいたま市北区吉野町 1-333-7
TEL.048-665-5615 FAX.048-665-5637

多彩な製品ラインナップ ▶ [こちらから http://www.heart-group.co.jp](http://www.heart-group.co.jp)

バックカーボン・ナンバーリング印刷

カッターマシン・伝票丁合・セパレートワックス・減感加工

信頼と技術、ガッツなパートナー

株式会社 深谷カーボン

〒360-0004 埼玉県熊谷市上川上 952-5
電話 048-520-1649 FAX 048-520-1410
ホームページ <http://www.ksky.ne.jp/~youichi/>

豊かな新世紀を拓く

新しい時代の「企業づくり」のアドバイザー

- 印刷関連機器・材料販売
- Macintosh・Windows出力・教育・保守サービス
- ITビジネス支援事業

設楽印刷機材株式会社

Human Balance **SHITARA**

本 社 〒379-2154 前橋市野中町158-1 TEL027(261)7000(代) FAX027(261)7700
宇都宮営業所 〒320-0843 宇都宮市花園町17-1 TEL028(633)8324(代) FAX028(635)8385
埼玉営業所 〒360-0012 熊谷市上之540-15 TEL048(521)9851(代) FAX048(527)0562

埼玉の偉人伝 Vol.4

熊谷次郎直実氏

1141～1207年



熊谷次郎直実(1141～1207年)は、平安時代末期から鎌倉時代はじめにかけて活躍した熊谷郷の武士。源平の合戦(治承寿永の乱)での活躍は特に有名で、源頼朝は直実のことを「日本一の剛の者」と称えたとされています。しかし、一ノ谷の戦い(1184年)で、自分の息子と同年代である平敦盛を討ち取ってからは戦場に姿を見せなくなり、出家して「法力房蓮生」とその名を改め、浄土宗の宗祖とされる法然上人の門に入って修行に励んだといひます。

直実の数奇な生涯は、平家物語をはじめ吾妻鏡、歌舞伎、浄瑠璃などといった文学、芸能の世界でも取り上げられています。晩年、熊谷に戻った直実(蓮生)は、念仏を唱えるために草庵を建てたといひ、それが現在の熊谷寺の始まりといわれています。

埼玉県北部の小学校の運動会では、「直実節」を踊ります。その当時はよくわからずにいましたが、一ノ谷の合戦で、熊谷次郎直実が平敦盛を討った場面を歌ったもので、歌詞もわかるようになると、実に味わい深いものです。

直実節

- 1 秩父の峰の雪白く 名も荒川の風寒し
 ここ武蔵野の大里は 関東一の旗頭
 直実公のふるさとぞ
 一ノ谷の軍破れ 討たれし平家の公達あわれ
 暁寒き須磨の嵐に 聞こえしはこれが青葉の笛
- 2 源平須磨の戦いに 花も取らう薄化粧
 智勇兼備の将なれば 敦盛の首討ちかねて
 無常の嵐胸を打つ
- 3 人生うたた五十年 夢まぼろしに似たるかな
 今は栄位も何かせん あまねく人を救わんと
 その名も熊谷蓮生房
- 4 流れて早き年月に 武蔵野山河変わるとも
 坂東武者の精神(こころね)は われらが胸に今もなお
 生きてぞ通う直実節

[写真提供：熊谷市]

RYOBI

話題

High Quality & High Performance

LED-UV印刷システム搭載

A列フォーマットに高いコストパフォーマンスを実現した RYOBI 920 シリーズ

リョービ株式会社 グラフィック システム本部

〒114-8518 東京都北区豊島 5-2-8 TEL 03-3927-3300 <http://www.ryobi-group.co.jp/>



A全判高速オフセット4色印刷機 RYOBI 924



ハード

ソフト

材料

提案

人材

教育

明日の印刷業界を考える MOTOYA

皆様のソリューションプロバイダー

株式会社モトヤは、身近なソリューションプロバイダーとして

これからもいつまでも 埼玉工の皆様と歩み続けて参ります。



お得意様へのもう一歩踏み込んだサービス — インターネットショップ展開を無料でお手伝い <http://www.zenoku-ichiba.com/>



株式会社 モトヤ

東京 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 ☎(03)3523-8711
 大阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 ☎(06)6261-1931

普段はなかなかお会いすることのない埼玉印刷組合員の事業所のすてきな社員の方をご紹介します。
第11回目は、株式会社第一印刷さんです。

我が社の **すてき社員** ZOOM UP!

Vol.11 株式会社 第一印刷 営業部 須澤 秋一さん



昨年4月に、入社し営業部に配属されました。須澤 秋一君です。
年齢も一番下の為、全社員より教わる事や、時に揶揄われる事もあり毎日、勉強しています。
営業という仕事を楽しめるようになるまでは、まだ時間が掛かるとは思いますが、お客様に喜んで頂けるものづくりを、一緒に出来るよう頑張りたいです。がんばれ第一印刷の期待のホープ!!
週末には、気の合う友達と出掛ける事で悩みなどを発散しているとの事ですが、たまには、上司や仲間たちとボーリングやお酒に時間を費やし、違った一面も見せて欲しいです。
弊社も今年で、創業53年です。会社の発展には、若い力とベテランの力が噛み合った時に、より一層の力が発揮されるはずですよ。

訃報 ご逝去を悼み、謹んでお悔やみ申し上げますとともに、心からご冥福をお祈りいたします。

- 平成28年12月19日 MMG税理士法人 ご尊父 本塚文雄様(93歳)(組合税理)
- 平成29年 2月 3日 川越印刷(株)(川越支部) 代表取締役 鎌田隆尚様
- 平成29年 2月11日 関東図書(株)(浦和支部) ご令兄 岩淵 正之様(74歳)



TRAQAI
ISO9001 認証取得

TFTカラーディスプレイコンピュータ断裁機
NCW-D7シリーズ(160.137.116.182)

一貫生産だからできる自信と信頼

株式会社 永井機械製作所

〒332-0031 埼玉県川口市青木4-3-11
TEL 048-251-0901 FAX 048-255-4674

URL <http://www.nagaikikai.co.jp> E-mail sales@nagaikikai.co.jp



FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために富士フイルムは提案します——成長は、「省資源」から。
材料・工数・水・エネルギー・排出、これまでの「コスト」を減らし利益に還元。
製版・印刷工程を軸にした、独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」があなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。



「減らす」がつくる、クオリティ **FUJIFILM SUPERIA**

富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 本社 〒106-0031 東京都港区西麻布二丁目26番地30号 富士フイルム西麻布ビル 03(6419)0300 ホームページ <http://fjgs.fujifilm.co.jp>

訪問！ ～女性活躍推進企業～ Vol. 4

たつみ印刷(株) 編



埼玉版ウーマノミクスプロジェクトに賛同し、埼玉県と当組合が連携して実施する「女性の活躍するフィールド拡大事業」の一環として、4回にわたって女性の活躍を推進して効果を発揮している会員事業所の事例を紹介しています。第4回目は深谷市上敷免のたつみ印刷(株)を訪問しました。

企画：埼玉県

取材：埼玉新聞社(女性の活躍するフィールド拡大事業受託者)



管理課デスクで仕事に励む
堀越久美子さん

◆仕事にやりがいを感じ、勤続24年◆

深谷生まれの深谷育ち。生粋の深谷っ子の堀越久美子さんは、たつみ印刷日本社の近所で育ち、子どもの頃から同社の敷地内で夏にはラジオ体操や祭を楽しんだりしたそうです。

新刊本のインクの匂いが好きで、就職するなら地元企業にと迷いなく同社に入社して24年。平成28年10月に管理課係長となり、部下7人をまとめています。新道行社長は「彼女が働き続けている姿そのものが、女性社員の勤続モデル。子育てをしながら仕事との両立は苦労も多いはずだが、周りへの心配りや面倒見が良いと評判です」と話します。県の多様な働き方実践企業認定制度でゴールド取得の同社は、法を上回る看護休暇や介護休暇、妻の出産時の特別休暇など、男性社員の子育て支援も積極的に行っています。

「仕事のやりがいは何といてもお客様の満足した笑顔を見ること。外注先と交渉しながら工程管理をし、納期どおりに良い製品を納める。毎朝のミーティングで身が引き締まります」と話す堀越さん。

◆職場や家族に支えられ、仕事と家庭を両立◆

現在、中学3年生と同1年生の2人の娘を持つ母でもある堀越さん。産休・育休を2度取得するなど、両立支援制度をフルに利用しました。復帰後、子どもの病気で急な休みを取らざるを得ないこともしばしばあったそうです。



社長(写真右)とインタビューに答える堀越久美子さん(同左)

「仕事は好きだが周りに負担をかけるのが心苦しく、退職を考えた時期もありました。先輩や後輩がフォローをしてくれ、配置換えもなく会社も考慮してくれた」と感謝しています。

定年まで働きたいという堀越さんを同い年の夫が支えています。食べるのが好きで、料理好きな堀越さんは「共働きだからこそ分担し、夕食の後片付けは夫担当と家事は半分ずつ。夫の協力があってこそ子育ても仕事も両立できています」と話します。

休日は2人でガーデニングを楽しむことも。「ストレス解消は友人と行くアイドルのコンサート」と、乙女な一面も見せてくれました。

◆「輝く女性応援団」参加企業を募集しています！

埼玉県では、ウーマノミクスの趣旨に賛同する企業や団体等と一緒に、県が提供するPRグッズを使って、ウーマノミクスの気運醸成を行っています。

<参加企業のメリット>

- ・無償で名刺を作成
- ・企業のイメージアップ
- ・社内意識改革のきっかけづくり など

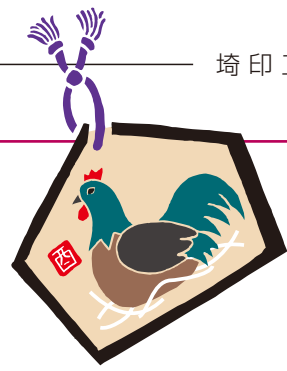
<PRグッズ>



ポスター

働く女性応援団

問合せ：埼玉県産業労働部ウーマノミクス課 TEL：048-830-3965



紙
2017

上

作

品

展



📷 「冬晴れのカシオペア」

埼玉県内でも場所によって富士山の見え方は様々です。
茨城県と県境を接する栗橋、離れているのにこんなに大きく見えるのが不思議ですね。

渋谷理俊 (株)秀飯舎



📷 「スマホ持参」



📷 「ナイスキャー」



📷 「年男」



📷 「命尽きるまで」



📷 「戦利品分配」



📷 「歩きスマホ」

時ならぬ強風の中、妻沼の聖天さまの追儺式。
福を求める人々のパワーに圧倒されながら撮影しました。

深町満夫 (株)深谷カーボン

すてきな作品お待ちしております

皆様の自慢の作品を募集しています。ご応募、お問い合わせは埼玉県印刷工業組合事務局まで。奮ってご応募ください。